



OCFC NEWS

2001年4月15日号

Vol. 6

大川こども&内科クリニック

OCFCは5月1日より医療法人となります。

OCFCは1周年を迎えました。昨年4月1日受診者12名の患者さんと診療を開始して以来、総受診者数は2万人を超えました。ご利用していただき、まことにありがとうございます。

OCFCの医療法人化への申請は2月9日東京都より許可され2月26日法務局に登録致しました。5月1日より医療法人社団オーシーエフシー会(OCFC)大川こども&内科クリニックとなります。

設立基盤が変わっても診療は今までどおり行ないます。スタッフも一緒です。1年未満で医療法人化が認められることは大変珍しく、これも皆様のご支援・ご信頼のおかげです。これからも質の高い医療と情報の提供に心がけるつもりです。

診療体制やスタッフの対応等でご意見・苦情などがありましたらどうぞお申し出下さい。

今後もしばしばお願いします。

元巨人軍内野手岡崎 郁さんOCFC訪問

元読売巨人軍内野手で現在テレビのスポーツニュース解説者である岡崎郁さんが1月24日来訪されました。雑誌ガイアのゲストインタビューとして院長と対談しました。子を育てた親としての経歴を踏まえ、小児医療の問題点を話しました。対談終了後院内を見学されて、明るい清潔な雰囲気と設備に感動されていました。対談内容はガイア5月号に掲載されます。



▲対談後の岡崎 郁さんと院長先生との記念撮影

花粉列島大混乱

— 鼻元過ぎて花粉忘れるな —

日本列島は2月第1週からスギ花粉に襲われ、3月にはピークとなり花粉症の発症が日に日に増加しました。OCFCでも花粉症で約180名あまりの方がいらしゃいました。1月から2月はじめにいらした方は抗アレルギー剤での治療が主流でしたが、3月以降の症状が重い方は抗ヒスタミン剤による治療となっています。ほとんどの方が以前の快適な生活に戻れているようです。現在使用している抗ヒスタミン剤は眠くならず、即効性のものですが、本当の治療は抗アレルギー剤による予防が一番です。花粉症の皆さん、今年を教訓にして来年

→中面にコづく